

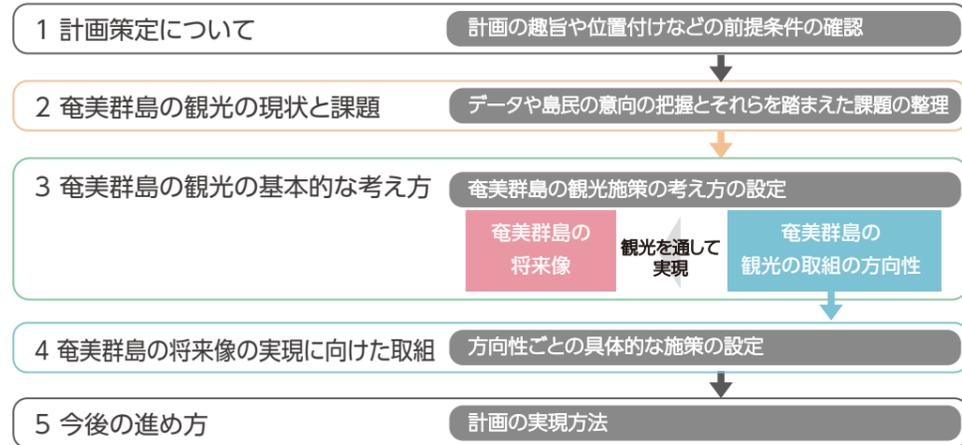
1 計画策定について

□ 計画策定の背景と目的

- ・奄美群島への関心が高まり、観光施策の方向性を示すことが求められています。
- ・奄美群島成長戦略ビジョン 2033（以下、ビジョンという。）のもと観光を通して奄美群島の将来像の実現に向けた取組を示します。
- ・観光客だけでなく島民の満足度を高めるための観光しまづくりプランとします。

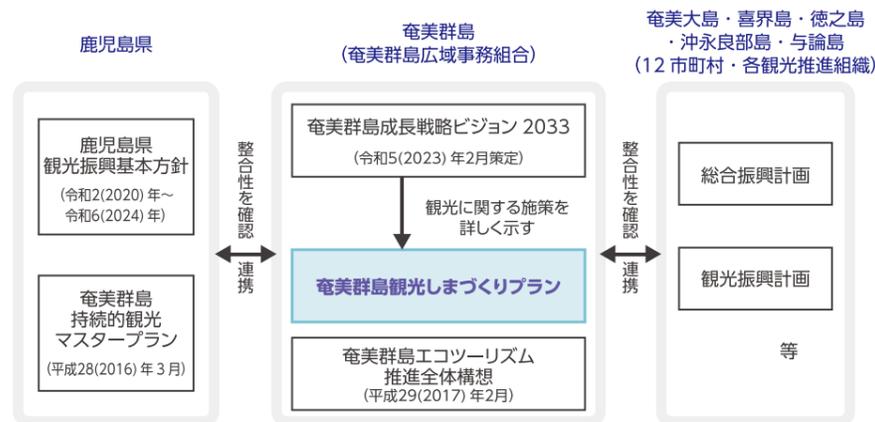
□ 計画の構成

本計画は大きく5つの章で構成しています。



□ 計画の位置付け

本計画は、ビジョンに基づき奄美群島広域事務組合及び（一社）奄美群島観光物産協会が奄美群島全体で推進する観光振興の基本的な考え方や施策を示すものです。



□ 検討プロセス

奄美群島の観光産業で働く方々や奄美群島内の観光部署の方々、専門家と、令和4年度～令和5年度の2カ年にわたり意見交換を重ねて本計画を作り上げました。

	令和4(2022)年度			令和5(2023)年度		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市町村長	市町村長会	市町村長会	市町村長会	市町村長会	市町村長会	市町村長会
奄美群島		報告会		第1回策定委員会	第2回策定委員会	第3回策定委員会
各島		意見交換会		第1回分科会	第2回分科会	
有識者・関係者	有識者視察①	アンケート調査	有識者視察②	鹿児島県等ヒアリング	有識者会議	

奄美群島観光しまづくりプランの策定

2 奄美群島の観光の現状と課題

奄美群島の観光を取り巻く状況について、統計等の客観的なデータとともに、策定委員会や分科会等でご意見を5つの視点で整理しました。

視点1 奄美群島の魅力

- ・奄美群島の立地
- ・奄美群島の歴史
- ・地域資源
- ・来訪者と出身者が考える奄美群島の魅力
- ・来訪者の奄美群島への意識
- ・奄美群島の観光関係者が考える観光の方向性

統計等の客観的なデータ

策定委員会・分科会等でのご意見

課題

- ・「奄美らしさ」が伝わりにくい
- ・各島の個性や魅力の情報発信が不足している
- ・沖縄等の隣接地域と連携した取組が進んでいない

視点2 奄美群島の観光客

- ・奄美群島を訪れる人
- ・海外から奄美群島を訪れる人
- ・奄美群島の宿泊施設
- ・観光で使われるお金

課題

- ・観光客の現状を正確に捉えることができていない
- ・奄美群島にふさわしい観光の受入規模の検討ができていない
- ・インバウンド観光客への知識不足や外国語への苦手意識がある
- ・施設や人手が不足していて多様な宿泊ニーズに対応できていない

視点3 奄美群島への移動と群島内での移動

- ・奄美群島内外と島間の移動
- ・空路
- ・海路
- ・島内の移動

課題

- ・島から島への移動がしづらい
- ・島内での交通手段の選択肢が少ない
- ・沖縄等の隣接地域と奄美群島をつなぐ交通手段が少ない

視点4 奄美群島で観光に携わる人

- ・観光産業で働く人
- ・奄美群島の観光推進組織
- ・奄美群島認定エコツアーガイド
- ・奄美群島地域通訳案内士
- ・奄美群島内の地域の人々の活動

課題

- ・観光産業を総合産業として捉える必要がある
- ・観光産業に携わる人の暮らしを安定させる必要がある
- ・観光に関わる人々の連携が不足している
- ・地域全体で観光の担い手になることが求められている

視点5 観光と島民の暮らし

- ・島民人口と来訪者
- ・島民の観光産業への意識
- ・奄美群島の物流

課題

- ・観光需要と島民の生活とのバランスを守る必要がある